

笑心の郷 だより

令和3年11月号

〒707-0421
美作市川上30-1
多機能型介護ホームえーる
TEL78-0555
多機能型介護ホームはーと
TEL78-0558
デイサービスセンターどりーむ
TEL78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します

が出来る様に、楽しんで頂けるように頑張ります。



たが、利用者の皆さんも職員も楽しんでいました。車イスレースで取ったおやつも美味しく頂きました。勝ったチームにはメダルを授与し、バンザイをして閉会となりました。毎月の行事、少しでも去年と違う事が出来る様に、楽しんで頂けるように頑張ります。

十月二十日、二十八日とミニ運動会を開催しました。開会の挨拶から始まり、皆さんでラジオ体操をしました。競技の一番目は車イスレースです。普段乗ることのない車イスに利用者の方と職員で分かれて行いました。車イスに乗りつるされたおやつを取って、次の人に代わるという競技ですが、皆さん本気モードで頑張りました。

えーる

二番目は大玉送りです。白組赤組と分かれて一列に並んで大玉を前から後ろからと手を上げて受け取っては渡し、皆さん負けまいと接戦になりました。職員も「ガンバレ」と声を出して応援です。最終競技は洗濯バサミレースです。洗濯バサミの色と挟む色を考えながら挟むレースですが、皆さん器用に手を動かされていきました。三種目という少ない競技でした。



どりーむ

朝晩の冷え込みで冬に近づいていると感じます。利用者の皆さんもセーターや上着を羽織って秋の装いになりました。どりーむでは、日中の暖かい日には体調に合わせて利用者の皆さんと外に出て歩行運動をしています。また、テラスのベンチでひと休みし、皆さんでなぞなぞ、しりとり、歌などをうたって過ごしています。

10月10日の秋祭りに「ワッショイ、ワッショイ。」と子供神輿がやってきました。年に一度の行事に「今年も子供神輿が来たんじゃなあ」と皆さんとても嬉しそうに見学されました。



その日は、午後から「たこ焼き」を作りました。皆さんでキャベツや紅ショウガをみじん切りにしてもらい、粉を入れたり山芋をすってもらったりして生地を作りました。たこ焼き器に生地を流し入れるとプーンと膨らんでいきます。それを利用者の方が竹串を使い器用にひっくり返し、まあるくなってキレイに焼きました。皆さん「たこ焼きは久しぶりに食べたわ。」等と笑顔で話され祭りの日を終わりました。

10月20日には、柿が色づき始めたので、昨年好評だった「つるし柿」作りをしました。渋柿の皮を手慣れた手付きで上手にむいて下さいました。すぐ後、紐に柿を通してつるし柿が完成しました。玄関の横につるしてあるので、利用者の皆さんは来所時、それを見るたびに「早く食べたいなあ」と話されています。



他にもどりーむでは、毎月利用者の皆さんと一緒におやつ作りを計画しています。今月はかぼちゃまんじゅう、どら焼き、ベヒーカステラ等を作りました。なるべく季節の食材を使って、包丁を使ったり、昔されていた事も思い出し懐かしんでもらいたいと思います。

はーと

秋らしさが感じられるようになってきた10月、はーとでは2つの行事を行いました。

まず、20日の運動会です。利用者のお2人が代表して元気に選手宣誓をされた後しっかり準備運動をし、赤チーム白チームに分かれて競技を行いました。やはり勝負となれば力が入るようで「ガンバレ!!」「早く!!」等自然に応援の声が聞かれ、最後には敵味方関係なく手をたたいた声援を送られていました。



次に、26日のドライブです。コロナの事もあり、約2年外出を控えていましたが、本当に久しぶりの外出でした。前日には雨が降りましたが当日は晴天に恵まれ、はーとを出発し東粟倉の愛の村パークに寄り、林道を通って西粟倉の道の駅に行き、はーとに戻りました。「ここ知っとる」「来たことある」と風景を眺めたり、会話を楽しんだり、歌をうたったりと良い気分転換が出来たようです。

また来月の行事は文化祭の予定です。皆さん楽しみにして下さいね。



今月の食事

今回の献立は「ひじき入りいなか寿司」です。ひじき、干しいたけ、人参他たくさんのが入った優しい味のお寿司です。それと「ナスの白和え」は珍しいですが、とても美味しいんですよ。色々な物をしっかりと食べて、冬に風邪等をひかないように健康で過ごして下さいね。